

江間地区の歴史発掘調査活動と教育実践活動

江間郷土研究会×観光課

【事業目的】

北条義時公の歴史的功績を地域住民をはじめ全国に周知することにより、江間地区を全国に PR するとともに、江間地域の文化財の保護や活性化につなげ、次世代に継承することを目的とする。

【事業内容】

- 北条義時公の功績を広くSNSやメディアを通じてPR
- 北条義時公出前講座の実施
- 北条義時公の紙芝居、すごろく、検定クイズ等の作成
- イベント等におけるPRブース出展
- 豆塚神社内西防災倉庫を活用した義時公関連資料等の展示など

お散歩市大河ブースでの説明の様子



研究会発足記事：令和3年6月8日伊豆日日新聞

【事業のようす】

6月6日、第1回総会を実施後、月1回程度の定例会を開催していましたが、新型コロナウイルス感染拡大により、8月からの定例会は延期。小学校やサロンでの出前講座も予定されていましたが、感染拡大により延期されています。広報活動としては、4月から温泉場お散歩市の大河ドラマ関連ブースにて、市と協力して北条義時に関するPRを実施。義時の年表や北条ゆかりの地めぐりのマップから義時の生涯や市内の北条ゆかりの地の見どころを紹介しています。5月14日には、修善寺温泉旅館協同組合が北条ゆかりの地の一つである豆塚神社を訪れ、神社由来について研究員が説明しました。

【目標（1年目の団体）】

会員の確保とPR活動の強化。

【今後の予定】

- 境内に防災倉庫を活用した義時関連展示の実施
- 義時すごろくの作成など